

福井県救急医療電話相談事業に係るPR業務 企画提案書等作成要領

1 総括

- ・ 提案のコンセプト（要点）、運営体制およびスケジュール等を分かりやすく明示すること。
- ・ 提案書を作成するに当たっては、各事業の趣旨目的や県の方針等を十分に理解した上で企画提案を行うこと。

また、#8000事業については、県民ニーズに応じて土曜日日中（13時～19時）の相談対応時間を拡充する旨念頭に置いて企画提案を行うこと。

【参考】

- ①総務省消防庁ホームページ（#7119事業関係）

[救急安心センター事業（#7119）ってナニ？ | 救急車の適時・適切な利用（適正利用） | 総務省消防庁（fdma.go.jp）](#)

- ②県地域医療課ホームページ（#8000事業関係）

[#8000子ども救急医療電話相談事業について | 福井県ホームページ（fukui.lg.jp）](#)

- ③福井県第8次医療計画

[第8次 福井県医療計画 | 福井県ホームページ（fukui.lg.jp）](#)

- ・ 新制度導入、制度変更等に係る周知啓発業務を受託した実績（過去5年間）がある場合は、当該業務の概要等を提示すること。

2 事業内容

- (1) 別紙「福井県救急医療電話相談事業に係るPR業務委託仕様書」（以下「仕様書」という。）のうち、「3 業務の概要」を踏まえた上で、主に以下の内容を記載して提案すること。

ア テレビCMの構成

- ・ 絵コンテ、動画サンプルなどを準備し、製作する動画の概要・イメージが伝わるような内容とすること。
- ・ 構成案については、2案までの提案を可能とする。

イ テレビCMの放映スケジュール・GRP

- ・ 8月1日から10月31日までの3か月間において、広告効果が最大となるような具体的スケジュール（初回放送から終了まで2か月程度を想定）を提案すること。
- ・ GRP（Gross Rating Point）を考慮して、広告効果が最大となるような枠取りを提案すること。

※ GRPは次の式を用いて算出すること。【GRP＝番組平均視聴率×放映回数】

ウ ポスター・ビラ等の広報物

- ・ 仕様書指定のサイズ等・枚数を基本とし、A2（ポスター）とA4サイズ（ビラ）は、同じデザインとする。
 - ・ デザイン案の提示は必須としないが、提案者にてサンプル案やイメージ案などを提示することは差し支えない。
 - ・ 配布に係るスケジュール・体制を明示すること。
- (2) CM広告やポスター・ビラ等の広報物と連動して、福井県救急医療電話相談事業の認知度向上に資する効果的な取組があれば、積極的に提案すること。
 - (3) SNSや県ホームページを活用した広報手法について、必要に応じて行う助言・提案について、体制や支援可能な内容等を明示すること。

3 経費見積書

本事業に係る経費の見積および内訳については、以下区分に従い、具体的に示すこと。

- (1) CM製作に要する経費
- (2) CM放映に要する経費
- (3) ポスター・ビラ等の広報物製作・発送に要する経費
- (4) その他に要する経費

4 その他留意事項

- (1) 提案書の様式・レイアウトは自由とするが、選定委員会におけるプレゼンテーションの資料となることを念頭において作成すること。
- (2) 提案書は、A4片面印刷・カラー刷りとし、日本語で表記すること。
- (3) 提案書1部（正本）には記名・押印し、その他押印しない提案書7部（副本）とともに提出すること（添付資料を含む。）。